

相楽中部消防組合消防本部（署） 移転のお知らせ

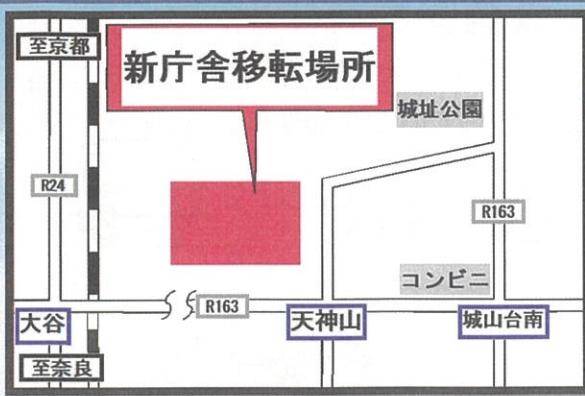
最新型
訓練設備



新消防庁舎 完成予想図



相楽中部消防組合消防本部（署）は、木津川市木津白口から木津川市城山台九丁目へ移転します。
現在、令和7年度中の完成を目指し建設工事中です。



付近住民の皆様に何かと御迷惑をおかけしますが、御理解・御協力くださいますよう、よろしくお願いします。

お問い合わせ

相楽中部消防組合消防本部 総務課
0774-75-1380



SOURAKUCHUBU.FIRE.DEPT.119

新消防庁舎移転後の新たな体制

最新設備を整備

最新の訓練設備や出動準備室を設置し消防力を強化します。

最新の出動準備室を完備



出動準備室の設置で迅速な出動が可能となり、現場到着時間を短縮できます。

最新の訓練設備を完備



消防隊員・消防団が行う想定訓練を現場に近い実践形式で、できるようになり人材力が向上します。

防災力の向上

大規模災害に備え、全国からの応援受入体制の確保や消防防災訓練設備を整備します。

緊急消防援助隊の受入体制を確保

大地震等の大規模災害時の応援受入設備を整備します。



地域防災力の向上支援

地域住民の皆様に消火・応急手当・消防用設備等の講習を行うことができるほか、煙や避難の体験型訓練もできます。

木津西出張所を新庁舎に統合

職員の効率的な配置とともに指揮隊の創設と救急隊を専任化することができます。また、管内中心部に職員及び車両を集約配置することで、管内全域への現場到着時間を平均化でき事案が重複して発生した際も迅速に対応できるようになります。

指揮隊の創設



消防隊員の安全管理や、効率的な部隊運用のために新たに指揮隊を編成します。

救急隊を専任化



消防隊が兼任していた救急隊を専任化することで、救急隊員のスキルアップが図れ、これまで以上に救急体制を強化できます。

新消防庁舎には充実した設備が整い、隊員の活躍がより一層期待できます。

